

## 令和7年度 第3回 新津小・新津中学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年10月17日(金) 14時00分から16時07分まで
- 2 開催場所 新津中学校南校舎 1階会議室
- 3 出席委員 牛田 吉彦、澤根 緑、阿部 まゆみ、内山 真由美、澤柳 由香、藤田 緑、  
水谷 裕美、水野 功太郎、藤村 頼長、松田 哲、深津 正樹、詫摩 恵子
- 4 欠席委員 宮野 浩和、根木 輝企
- 5 オブザーバー 黒田 豊(市議会議員)、山下 美香(新津協働センター所長)
- 6 学 校 中津川 広美(新津中校長)、松山 徹(新津小校長)  
鳥居 篤史(新津中教頭)、上村 仁美(新津小教頭)  
影山 直男樹(新津中 CS 担当教職員)、森 英仁(新津小 CS 担当教職員)  
青木 潤子(新津中 CS ディレクター)、二宮 千穂(新津小 CS ディレクター)

7 傍聴者 なし

8 会議録作成者 新津中 CS ディレクター 青木 潤子

9 議長の選出

前回の学校運営協議会の際、承認された水野委員に務めていただくことについて、全員でこれを確認した。

10 協議事項

(1)新津中の「新津プライド」について

(2)新津中の「新津中の未来 休日の部活動の地域展開」について

11 会議記録

司会の新津中 CS 担当職員から、委員総数14名のうち12名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)新津中の「新津プライド」について

議長の指示により、新津中生徒会の代表生徒より、防災アンケートの結果報告や、生徒会の取り組みについての説明があった。その後生徒を含めた3つのグループに分かれて熟議をし、それぞれの代表者から以下の発言があった。

【藤田委員、阿部委員、牛田委員、水野委員、澤根委員】

- ・学年を越えて仲が良いのはいいことだが、それでもメリハリは必要ではないか。
- ・防災について。若者の力が必要だ。是非活動に参加してほしい。
- ・自分や家族の安全が第一。津波についてはデータを調べて納得のいく訓練をしてほしい。

【松田委員、水谷委員、澤柳委員】

- ・大人が集まってあいさつ運動を行うと子どもが緊張するので、分散してほしい。
- ・生徒会だよりを作る、昼放送を行うなど、活動内容を情報発信してみてもどうか  
→ラジオ体操を行う等ヘルスケアの活動にもつながると思う。

【藤村委員、内山委員、深津委員、詫摩委員】

- ・共働き世帯が増えているので、地域のことで中学生に活躍してもらいたいと思う。
- ・防災部のようなものがあると良いかもしれない。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2)「新津中の未来 休日の部活動の地域展開」について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき部活動地域展開について説明があった。その後3つのグループに分かれて協議をし、それぞれの代表者から以下の発言があった。

【藤田委員、阿部委員、牛田委員、水野委員、澤根委員】

- ・指導者とのマッチングがうまくできるのかが不安。
- ・地域クラブにはサッカーや野球等がある。
- ・市で地域展開の方向性をもっと発信してほしい。

【松田委員、水谷委員、澤柳委員】

- ・地域クラブを立ち上げるには難しい問題があることを再認識した。
- ・部活の特性によってクラブの作りやすさが違う→結局は先生方の力が必要にならないか。

【藤村委員、内山委員、深津委員、詫摩委員】

- ・保護者から不安の声が多い。
- ・土日の試合を組む時は、教員の協力がないと難しいのではないか。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他報告事項

(1)オブザーバーより

【黒田議員】

- ・防災学習は続けていってほしい。
- ・部活動地域展開について、指導者講習や報酬が心配だ。平日、休日と分けられると、保護者の費用負担が増える。市がどのように支援できるか考えてもらう必要がある。

【山下所長】

- ・中学生の考えに感銘を受けた。大人と中学生の意見交換が良かった。

(2)水谷学校支援コーディネーターより

- ・小学生の地域探検、中学生の職場体験の訪問先への連絡取りを行った。

(3)第4回の日程について

司会から、第4回会議は令和8年1月30日(金)午後2時から新津中会議室で開催する旨の連絡があった。

(4)第4回の議長の選出について

司会から、第4回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、牛田委員が務める旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。